

春の園藝

—幼稚園の用意—

大 岩 金

来る四月は學校、役所等のお正月である。幼稚園も同様に園児を迎へるので、各方面に周到な準備が出来てゐるやうであるが、その中に極く一部分仲間入させて戴くやうになつた。然し、私の述べる部分は既に時折書いた事があつて、全く新しいものでもなく、最早皆様の御承知になり、實習されてゐるさうな事が多いと思ふが、只今後はしばらく連續して掲げるに過ぎないのである。

さてその述べる所は大體常附屬幼稚園編纂の「系統的保育案の實際」中の觀察の項に出てゐる材料を主として取り、その栽培方面に關したものの、々みを略述し、是が觀察に就ては清水先生より適切な御指導を願ふ事にする。

一、幼稚園のお庭

花壇二つを作る

その一

日當のよい場所を選び、明るい氣分の出るやうに全部植

ゑ付けておく。

1、形

圓形、方形、長方形、任意であるが、なるべく簡單な方がよい。

2、大きさ

庭の廣さ、材料の多少等に依り異なるべきであるが、あまり大きくないもの、方が作り易い。殊に時局柄花壇のみにするよりも庭の廣い時は一部を菜園にした方がよいと思ふ。

それ故に圓形では直徑二米位、長方形では幅六、七十糎、長三、四米のものが適當であらう。

3、土の入れ方

深さ五十糎位掘り起し、なるべく土を細かく碎き、次にその土を片方によせて、空いた方の底に、かねてから用意してある堆肥、又は腐葉土を入れ、その上に先頃片方によ

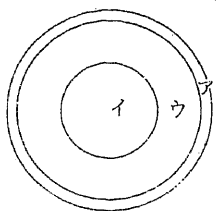
せた土をのせる。残りの部分も前同様にする。この時、鶏糞、草木灰等があれば少し混ぜておく結構である。そして周りの土面よりも凡そ十糎位高くなるやうに土を盛り上げてその表面を平に均らす。

4、縁植

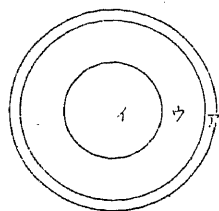
昨年の秋に株分けしておいたアルメリヤ、挿木した花芝（モッサフロックス）、播種した雛菊（デージー）のいづれかを植ゑつける。

5、中の植付

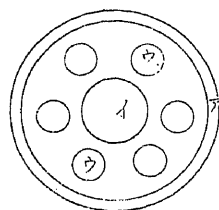
草花の種類は、量に依つて植ゑ方を異にするので、二、三種の例を示す事にするが、花壇として調和の取り易いのは、草花の種類を少なくした方がよい。従つて今後花壇用の草花の苗を用意するときは餘り種類を多くせず、量を多くする事である。



例一



例二



例三

例一、ア、縁植、アルメリヤ(桃色)

- イ、中央、キンセンカ(樺色)
- ウ、ニホヒナヅナ(白色)

例二、ア、雛菊(桃色)

- イ、キンセンカ(樺色)
- ウ、三色スミレ(紫色)

例三、ア、花芝(ボタン色)

- イ、キンセンカ(樺色)
- ウ、三色スミレ、雛菊、アルメリヤ、ニホヒナヅナ等色々、少々宛あるものを色彩の配合を考へながら點々植ゑ込む。

その二

是は縁植までしておいて、中の部分は空けておき今後、園児と共に植ゑてゆくやうにしたい。その爲には形はなるべく長方形が便利であり、圓形なれば小型のものがよい。

中に植ゑ込むものとしては摘草などで持ち歸つたものなれば、スミレ、タンポポの類にミヅめて他のナヅナ、ヨメナ等は適當に使用し、花壇に植ゑ込む程のものでもないかと思ふ。

尙この花壇に餘裕があれば秋播のキンギョサウ、ナデシコ、ビジヨザクラ、ムシトリナデシコ等の苗を植ゑ付けてもよいのである。

二、種子播

1、苗木

大體前に述べた花壇用の床と同様でよいのであるが、形は長方形が最も扱ひ易く、縁植も幼児用のものであれば木材、(ヌキ等)草花、又は灌木類のもの等でしておいた方が、通路との限界がはつきりして踏み込む心配がなくてよい。

土は花壇の土粒よりも今少し小さくする必要がある。土篩があつて上側丈でも篩にかけたものなら尙更結構であるが、是のない時は手でもみ碎いた丈でも差支へない。

排水佳良である事は必要であるので、腐葉土を入れるか、川砂を混ぜるかしておく。

2、播種するもの

草花

百日草、千日紅、シヨウブ、サウ等を夏から秋にかけての切花用、花壇用として苗床に撒播する。

コスモスは秋の切花用として同じく苗床に撒播する。

サルビヤは秋の花壇用として苗床に撒播する。

ケイトウ、ハゲイトウは移植を嫌ふので、花壇なり、庭の日當りのよい適當な場所に直播する。播き方は撒播、條播いづれでもよい。

蔬菜

蔬菜の種子に就ては参考までに凡その播種量を示しておく。但し種苗店では今尙尺貫法に依つて居るので、こゝでも

それに依ることにする。

菜豆 畑に直播、點播にする。但し一穴に二、三粒宛入れる。

種類は蔓無、蔓有いづれでもよいが鉢に播くやうな場合には蔓無の方が始末がよい。

播種量 一坪に付一勺

玉蜀黍 苗床に條播、又は點播にする

播種量 一坪に付一勺(本圃に要する量)

二十日大根 畑に直播、條播にする。

播種量 一坪に付〇・四勺

落花生 畑に直播、點播にする。皮付のものは皮を剥いで播く。

播種量 一坪に付一勺餘

ツルナ 苗床に撒播、又は畑に直播、點播にする。

播種量 一坪に付一勺

その他

ヘチマ、レイシ、枝豆の播種、里芋の植付等してよいのである。

附 一坪 \equiv 一・八米平方

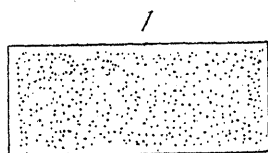
一勺 \equiv 一合の十分の一

五合五勺 \equiv 二立

1 撒播

2 條播

3 點播



1、條播

ア、は草花等移植を嫌ふものを畑に直播する時なぎに多く用ひられる。

イ、は蔬菜の菠薐草、春菊等を播種する時に用ひられ幅広く播くのである。

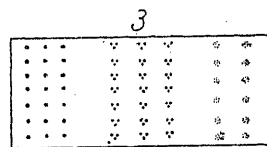
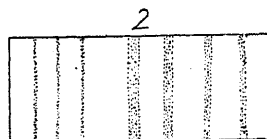
2、點播

ア、は草花のアサガホ、キンレンカ等大粒のものを苗木に播種する場合なぎ多くこの方法に依る。

イ、は蔬菜の菜豆、蠶豆等大粒のもので畑に直播し、移植を嫌ふものに用ひられる。

ウ、は白菜、小蕪菁、大根等大方の蔬菜で畑に直播されるものうちあまり大粒でないものはこの方法に依り、たいてい一ヶ所に十四、五粒播種する。

3、播種後の管理



それら、適當の方法で播種したならば種子の上に種子の直徑の二倍乃至三倍の覆土をし、その上を軽く壓へておく。

次に細目の灌水用の如露で充分灌水する。

その後は大體一日一回位土の乾き具合を見て靜かに充分灌水する。

種類に依り三、四日長いのは十日以上もかゝるものもあるが發芽するから、大凡發芽揃ひをして、根から充分に水を吸収し得られるやうになつたら、畑のものには灌水を止めてよい。

次に追々間引をしたり、移植をしたりしなければならぬが是は次號に述べる。

幼稚園唱歌選集

品切れにてご不自由をおかけ致して居りましたが、再版が出来ましたからさし／＼御注文下さい

日本幼稚園協會